

安全・安心の まちづくりに全力

高山市では、市民のみなさんの安全・安心を守るため、各分野でさまざまな防災・安全対策に取り組んでいます。

●木造戸建て住宅無料耐震診断の実施

市内に一戸建て木造住宅を所有される方を対象に、無料で耐震診断を行っています。診断は岐阜県木造住宅耐震相談士がお伺いします。

なお、耐震診断の結果報告書の受け取りまでには、申込みから4カ月程度かかります。

補助要件 市内に一戸建ての木造住宅を所有し、市税に滞納のない方（*木造以外の構造部分がある場合は対象外となります）

申込期間 4月1日～10月31日

申込方法 所定の申込書での手続きが必要です。詳しくはお問合せください。

◎その他、木造住宅の耐震工事や木造住宅耐震シェルター設置への助成制度があります。（詳しくは6月以降にお知らせします）

問合せ先 都市整備課 ☎35-3159

●学校の耐震補強工事の推進

地震に対する建物の安全性を数値化した「IS値」が0.7未満の耐震補強が必要な校舎や体育館の耐震化を計画的に進めています

●橋りょうの耐震補強

老朽化している橋りょうの計画的な修繕により寿命を伸ばすとともに、耐震補強を行っています。今年度は猪之鼻橋（高根町）、三駄谷橋（清見町）、若宮橋（石浦町）の修繕に取り組みます。

●総合防災訓練の実施

各種団体のご協力をいただき、地震発生を想定して避難誘導、初期消火訓練などさまざまな訓練を行っています。いつ起こるかわからない災害に備え、地域のみなさんで訓練に参加しましょう。なお、今年度は9月4日（日）開催の予定です。

●危機管理室の創設

災害や感染症などの市民の生命・財産を脅かす事態やサイバーテロ、行政対象暴力など市行政の運営に重大な支障が生じる事態などの危機管理業務を統括する「危機管理室」を新設し、迅速に対応します。

問合せ先 危機管理室 ☎35-3345

●日ごろからの備えが大切です

災害時の対応を家族で確認

「高山市ハザードマップ」で危険箇所や避難所、避難経路を確認するとともに、「高山市避難マニュアル保存版」で、災害時の家族の集合場所をあらかじめ相談したり、災害伝言ダイヤルの使用方法なども確認しておきましょう。

また、避難するときすぐに持ち出せるよう、「非常持出品」を準備しておきましょう。

耐震化や情報入手手段を準備
住宅の耐震化や家具の固定な

どのほか、高山防災ラジオの設置など、災害情報の入手手段を準備しておきましょう。



ハザードマップ⑤と避難マニュアル
危機管理室・各支所で取り扱っています

●地域の自主防災活動に参加しよう

阪神・淡路大震災を機に、「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という意識のもと、高山市内の全町内会を基本として292の自主防災組織が結成され、地域防災活動の中心的な役割を担う組織として活動しています。災害が発生した場合、被害を最小限に抑えるためには、地域住民による防災活動が大変重要です。地域で行われる防災訓練や防災講演会などに参加し、地域ぐるみで防災活動に取り組みましょう。



自主防災組織による防災訓練（国府町・広瀬町内会）